

<b>第15回奈良市子ども条例検討委員会 会議録</b>	
開催日時	平成26年4月25日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	奈良市役所 北棟2階 第16会議室
議 題	1 奈良市子ども条例検討作業部会の報告について 2 奈良市子ども条例（骨子案）中間報告の検討について 3 その他
出席者	<p><b>【奈良市子ども条例検討委員会】</b> 5名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜田進士 委員長</li> <li>・木下 勇 副委員長</li> <li>・原京子 委員</li> <li>・奥田眞紀子 委員</li> <li>・都築由美 委員</li> </ul> <p><b>【事務局】</b> 18名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺田耕一 子ども未来部長</li> <li>・石原 勉 子ども未来部理事</li> <li>・上村 均 子ども未来部参事</li> <li>・乾 尚浩 子ども未来部参事</li> <li>・中川昌美 子ども政策課長</li> <li>・竹内義朋 保育所・幼稚園課長</li> <li>・川尻ひとみ 子ども育成課長</li> <li>・野儀あけみ 子育て相談課長</li> <li>・梅田真寿美 学校教育部長</li> <li>・城 武志 学校教育課長</li> <li>・鈴木千恵美 地域教育課主幹</li> <li>・亀井規生 いじめ対策生徒指導室長</li> <li>・子ども政策課職員 6名</li> </ul>
開催形態	公開（傍聴人0人）
担当課	子ども未来部子ども政策課
<b>会議の経過・議決事項・その他参考事項</b>	
1	<p>奈良市子ども条例検討作業部会からの報告について</p> <p>事務局から、第5回奈良市子ども条例検討作業部会において作成された子ども条例の骨子素案（基本理念・子どもにやさしいまちづくりの推進の部分）について報告し、承認された。</p> <p>なお、条例施行後の検証体制について議論が行われた。奈良市子ども・子育て会議内に検証部会を設置していく方向性が確認された。</p>
2	<p>奈良市子ども条例（骨子案）中間報告の検討について</p> <p>(1) 「大人の役割」について</p> <p>奈良市子ども条例（骨子案）中間報告について子ども条例（骨子案）及び同条例（骨子案）解説（案）を事務局より説明し、各委員から意見を求めた。</p> <p>子ども条例（骨子案）について、委員より「大人の役割」の部分において、条文案相互の整合をとるべきであるとの意見があった。これに対し、事務局は、特に条例（骨子案）内の6・8・9の条文案において、相互の整合性を高めた</p>

表現に改める旨、回答した。また、条例の解説についても、同様の配慮を行う旨、回答した。

また、子ども会議と市の役割について議論がなされた。事務局は、条文案に「子ども会議はその運営のために市に支援を求めることができる」との文言を追加する旨、回答した。

## (2) 条例施行後の体制整備について

委員より、体制整備について検証の結果を踏まえたものにすべきとの意見が出された。また、これに関連して、子ども・子育て支援事業計画について「子ども総合計画」といった名称にできないかとの意見が出された。また、子ども条例に関する委員会・部会の構成メンバーの増員なども必要ではないかとの意見が出された。これについて事務局は、当該計画の名称や委員会・部会の構成メンバーは、子ども・子育て会議の中で検討することになるとの見解を述べた。

## (3) 地域住民の役割について

委員から、条例解説案3③地域住民について、子どもによる地域参画が進んでいる場所として中学校区ごとにある、地域教育協議会の存在が指摘され、これを解説案に入れていくべきであるとの意見が出された。結論として、地域教育協議会について、解説案に盛り込むことになった。

以上の議論を踏まえての見解については、解説案に関しては事務局に、前文に関しては委員長に各委員からメールにて送付するよう、委員長が各委員に依頼した。

## 3 その他

事務局より今後のスケジュール及び会議録につき説明が行われた。

その結果、第16回奈良市子ども条例検討委員会については、後日、日程調整を行うことになった。

さらに、第14回子ども条例検討委員会及び子どもワークショップの会議録について承認を得た。